



PROJECT 
 茨城の福祉を元気にするプロジェクト

ビジュアルプレゼンテーション研修

介護のシゴトの伝え方

2018 **9.14. Fri** 14:00-18:00 **定員 40名**
参加費 無料

会場 いばらき中央福祉専門学校
 <対象> 介護職員(中堅職員・指導職員)

第1部 ゲストに学ぼう!
 14:00-15:00

「伝える⇒届くで生まれる未来」



スペシャルゲスト
上条 百里奈 氏 (かみじょう ゆりな) [介護福祉士・モデル]

東京都内の特別養護老人ホームに勤務しながら、モデルという特性を活かして、講演や執筆活動により日本が世界一介護を素敵にできる国になることを目指している。

第2部 ワークショップ
 15:00-18:00

「みんなでCMをつくろう!」

グループでターゲットを定めてコマercialを制作

申込方法 期日:9月5日 [金]



FAXまたは、かんたんエントリー
 スマホから、メール登録のみで簡単にお申込みいただけます▶

●お問合せ

いばふく事務局 TEL:029-259-9292 

〒313-0323 茨城県水戸市鯉淵町2222-2 [いばらき中央福祉専門学校 内]

<http://www.ibachu.ac.jp/>



主催:いばらき中央福祉専門学校 / 北水会グループ研修システムstep
 平成30年度茨城県福祉人材確保・定着バックアップ事業キャリアアップ支援研修





スペシャルゲスト

上条百里奈さんについて

いばふく小林の突撃レポート

日本で一番発信している現役介護福祉士

特別養護老人ホームで現役の介護職として働きながら、モデルとしてもファッション雑誌等で活躍されている上条さん。さらに現在は厚生労働科学研究に携わり、東京大学の研究協力者として活動。

モデルという特性を活かしながら、講演や執筆活動、インスタグラム等で介護の現状を発信し続けています。上条さんの魅力は何と言っても目の覚めるような言葉の数々。その一部をご紹介します。

介護の仕事は、人生の最後を幸せな気持ちにする仕事

介護の問題は「人手不足」ではなく「情報伝達不足」

介護のイメージアップはまず高齢者から

実際、上条さんにお会いしてみて想像以上の介護への“熱〜い”想いに終始、圧倒されっぱなしの小林でした(笑)

現役の介護福祉士として発信する言葉には仕事の魅力と介護職として未来につなげる新たな在り方を示してくれます。この研修で得られることは「伝えられない」から「伝えられる」ようになるための表現方法や考え方です。

上条さんと「いばふく」でみなさんの伝えたいを応援します。

きっと介護のこと、自分のことを誰かに発信したくなる研修となりますよ!!

伝えたいことが伝わる表現とは?

その方法や考え方を楽しく経験しよう!



厚生労働大臣指定・介護福祉士養成学校
いばらき中央福祉専門学校



電車

JR内原駅から徒歩25分



乗用車(駐車場あり)

常磐自動車道、水戸インターチェンジから約10分。
水戸インターチェンジ内原方面出口、国道50号を内原方面へ左折、
内原跨線橋交差点(イオンモール水戸内原手前)を左折。

web お申込み

かんたんエントリー

下QRコードから、メール登録のみで
簡単にお申込みいただけます▼



FAX申込記入欄

申込〆切:9月5日(水)

事業所名			
連絡先	TEL.	FAX.	
参加者氏名 または 代表者氏名			参加人数
			名

参加申込先
お問合せ先

いばふく事務局

TEL:029-259-9292 [いばらき中央福祉専門学校 内]

※ご記入頂いた個人情報、当該事業実施目的以外には使用いたしません。

FAX:029-259-9293